

B 平成22年花木等生産状況の概要

平成22年花木等生産状況調査の結果によると、種類別の作付面積、出荷額等の概要は次のとおりである。

1. 生産状況

(1) 花木類

作付面積は、5,562ha（苗木1,500ha、成木3,939ha）で、前年に比べ8%減少した。

出荷額は、277億円（苗木44億円、成木227億円）で、前年に比べ5%減少した。

(2) 芝

作付面積は、5,612haで、前年に比べ8%減少した。

出荷額は、67億円で、前年に比べ3%減少した。

(3) 地被植物類

作付面積は、122haで、前年対比100%であった。

出荷額は、40億円で、前年に比べ9%減少した。

2. 栽培農家数

花木類は9,303戸で前年対比71%、芝は4,583戸で前年対比92%、地被植物類は439戸で前年対比75%といずれも大きく減少した。